

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成29年12月7日(2017.12.7)

【公表番号】特表2017-502572(P2017-502572A)

【公表日】平成29年1月19日(2017.1.19)

【年通号数】公開・登録公報2017-003

【出願番号】特願2016-535664(P2016-535664)

【国際特許分類】

H 04 B 1/16 (2006.01)

【F I】

H 04 B 1/16 Z

【手続補正書】

【提出日】平成29年10月26日(2017.10.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ワイヤレス通信のためのモバイルデバイスであって、

第1の信号タイプの2つの信号をアグリゲートするように構成された2つ以上のトランシーバを有するキャリアアグリゲーションラジオを備え、

前記トランシーバのうちの少なくとも1つのトランシーバは、第2の信号タイプを検出したことに応答して、他のトランシーバのうちの少なくとも1つのトランシーバが前記第1の信号タイプを受信し続ける間に、前記第2の信号タイプを受信するようにさらに構成され、

ここにおいて、前記第2のタイプの信号を検出することが、前記第1のタイプの信号の前記キャリアアグリゲーションを中止させる、

モバイルデバイス。

【請求項2】

前記トランシーバのうちの前記少なくとも1つのトランシーバが前記第2の信号タイプを受信することを可能にするために前記トランシーバのうちの前記少なくとも1つのトランシーバ内のフィルタ特性を調整すること、

前記トランシーバのうちの前記少なくとも1つのトランシーバが前記第2の信号タイプを受信することを可能にするために前記トランシーバのうちの前記少なくとも1つのトランシーバ中のフィルタを切り替えること、

のうちの少なくとも1つのために構成されたトランシーバコントローラをさらに備える、請求項1に記載のモバイルデバイス。

【請求項3】

前記少なくとも1つのトランシーバによって受信されている信号のタイプを検出するように構成されたベースバンドプロセッサをさらに備え、

ここにおいて、前記ベースバンドプロセッサは、前記トランシーバが前記第1の信号タイプを受信しているのかまたは前記第2の信号タイプを受信しているのかに基づいて別様に信号を処理するように構成される、

請求項2に記載のモバイルデバイス。

【請求項4】

前記トランシーバコントローラが、前記トランシーバのうちの前記少なくとも1つのト

ランシーバ中での前記フィルタ特性の変更に関してベースバンドプロセッサに通知し、ここにおいて、前記フィルタ特性が、中心周波数である、請求項2に記載のモバイルデバイス。

【請求項5】

前記第1の信号タイプがWWAN信号であり、前記第2の信号タイプが WLAN信号である、請求項1に記載のモバイルデバイス。

【請求項6】

前記トランシーバのうちの前記少なくとも1つのトランシーバが、FDDデュプレクサをバイパスするために信号経路を作成する複数の単極双投スイッチを含み、

前記モバイルデバイスが、前記FDDデュプレクサをバイパスする前記信号経路を作成するために前記少なくとも1つのトランシーバの前記複数の単極双投スイッチに制御信号を送信するように構成されたコントローラをさらに備える、請求項1に記載のモバイルデバイス。

【請求項7】

ワイヤレス通信のための方法であって、
第1のトランシーバによって第1のタイプの信号を受信することと、
第2のトランシーバによって第1のタイプの信号を受信することと、
前記第1のトランシーバによって受信された前記信号と前記第2のトランシーバによって受信された前記信号とをキャリアアグリゲートすることと、
第2のタイプの信号を検出すること、
前記第2の信号タイプを検出したことに応答して、前記第2のトランシーバが前記第1のタイプの信号を受信し続ける間に、前記第2のタイプの信号を受信するように前記第1のトランシーバを切り替えることと、
ここにおいて、前記第2のタイプの信号を検出することが、前記第1のタイプの信号の前記キャリアアグリゲーションを中止させる、
を備える方法。

【請求項8】

前記第1のトランシーバと前記第2のトランシーバとが、キャリアアグリゲーション中にWWAN信号を受信するように構成された、請求項7に記載の方法。

【請求項9】

前記第1のタイプの信号がWWAN信号であり、前記第2のタイプの信号が WLAN信号である、請求項7に記載の方法。

【請求項10】

前記切り替えることが、前記第1のトランシーバに接続されたコントローラによって実行され、前記方法が、

少なくとも1つのFDDデュプレクサをバイパスするために前記第1のトランシーバに制御信号を送ることをさらに備える、請求項7に記載の方法。

【請求項11】

前記第1のトランシーバが前記第2のタイプの信号を受信することを可能にするために前記第1のトランシーバ内のフィルタの特性を調整することをさらに備える、請求項7に記載の方法。

【請求項12】

前記少なくとも1つのトランシーバが前記第2の信号タイプを処理することを可能にするために、フィルタ周波数を調整することと、前記トランシーバのうちの前記少なくとも1つのトランシーバ内の単極双投スイッチのうちの少なくとも1つをアクティブ化することとを行うように構成されたトランシーバコントローラをさらに備える、請求項7に記載の方法。

【請求項13】

前記トランシーバコントローラが、処理されている信号に基づいて異なる制御信号を与えるように構成された、請求項12に記載の方法。

【請求項 1 4】

前記第2のトランシーバは、前記第2のタイプの信号を検出したことに応答して、前記第1のタイプの信号を受信し続ける、請求項7に記載の方法。

【請求項 1 5】

請求項 7 ~ 請求項 1 4 のいずれか一項に記載のステップを実行するための命令を記憶したコンピュータ可読媒体を備える、コンピュータプログラム製品。